

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



どれい
ヨセフを

まも

かみ

守られる神



^{ぶん}
文: E. Duncan Hughes

^え
絵: M. Maillot; Lazarus

^{かいさくしゃ}
改作者: M. Maillot; Sarah S.

^{ほんやくしゃ}
翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

^{しゅっぱんしゃ}
出版社: Bible for Children

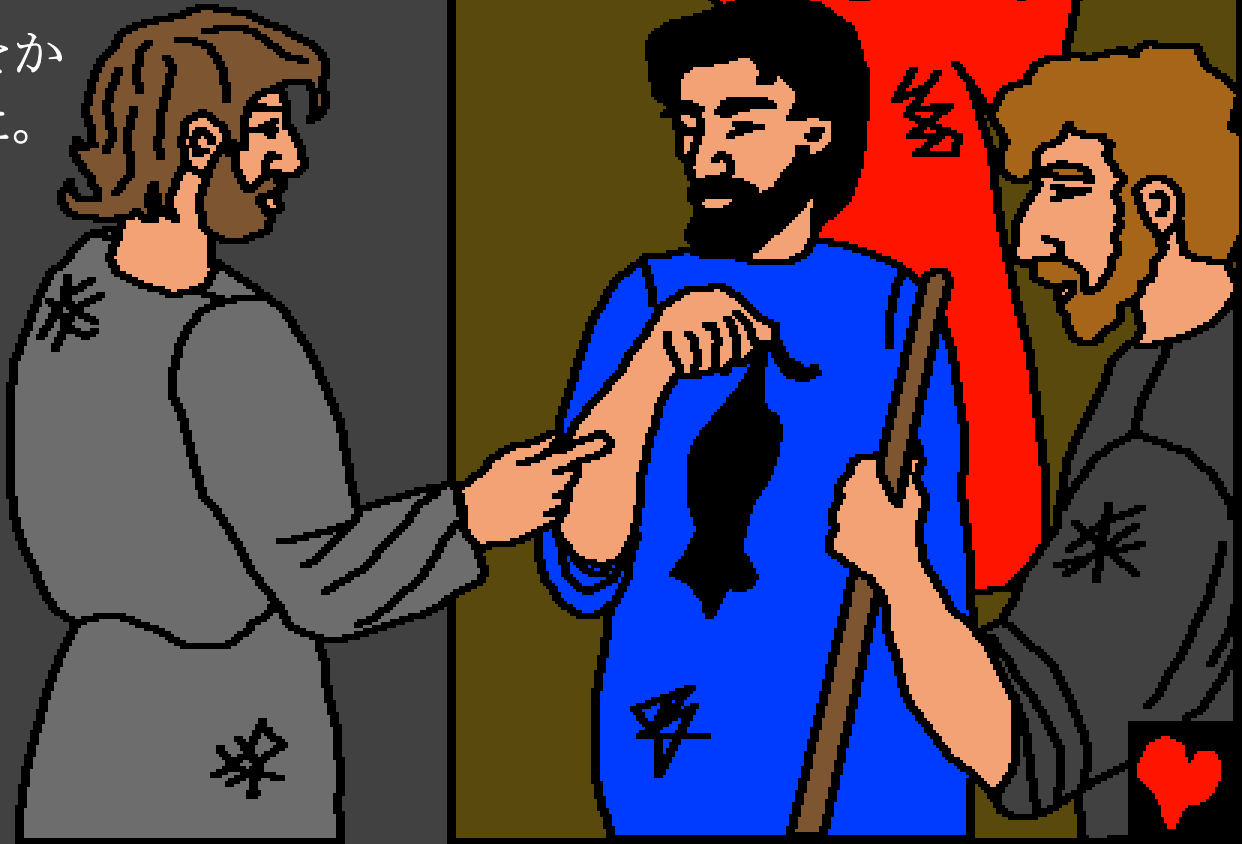
www.M1914.org

©2007 Bible for Children, Inc.

^{きよか} 許可: ^{たにん} 他人に ^う 売らない ^{かぎ} 限り ^{はなし} このお話の ^{また} コピー、又はプリントは、
^{きよか} 許可されています。



ヨセフは、なぜかわからないまま、ヨセフの前
しゅじん ほう
 の主人ポティファルに、ろうやに放りこまれて
なか
 しまいました。ろうやの中で、ヨセフはいっ
ぼたら しごと たす
 しょうけんめい働き、みんなの仕事を助けま
ばんにん
 した。そこで、ろうやの番人はヨセフをすっか
しん やく
 り信じ、ろうやのまとめ役をか
 れにまかせるようになりました。
かみ
 神さまが、いつもヨセフと
 いっしょにいてくださった
なか
 ので、ろうやの中なかにいる人
き も
 たちは、みんなとても気持
せいかつ
 ちよく生活できるよなかうにな
 ってきましたよ。



おう りょうりやく きゅうじやく

さて、このろうやに、王さまの料理役と給仕役

が入れられていました。ある日のこと、ヨセ

フはかれらに聞きました。「どうして、そん

なに悲しそうなかおをしているのですか。」二人は

すっかり困っ

たようすで、
こた
このように答
えました。



「わたしたちは、ゆめをみたのですが、だれもそ

いみ

のゆめがどんな意味なのか、わからないの

かみ

ですよ。」「神さまにきけば、いいですよ。

なんでもわかっていらっしゃるのだから！」ヨセフは

い

い

こう言い、「さあ、
言ってみてください。

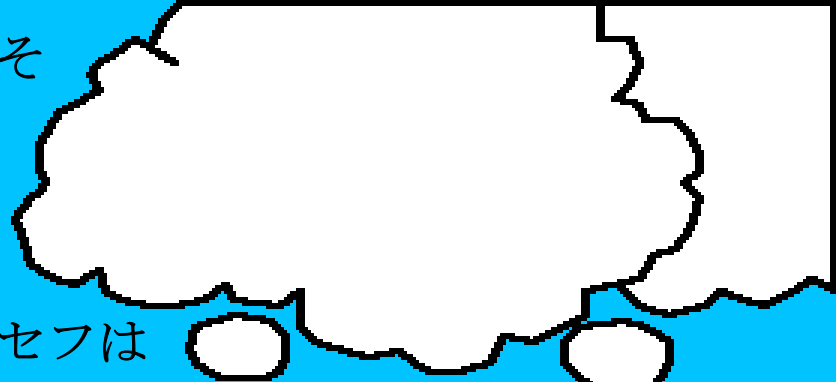
それは、

どんなゆめな

のですか。」

とたずね

ました。



「あなたのゆめの意味はね、三日たてば王さまファラオの所にもどり、また王さまに仕えるようになるってことですよ。ですから、どうか私のことをおぼえていて、王さまに、私をろうやから出して自由になれるように、たのんでください。」

ヨセフは、給仕役にこう
言いました。けれども、料理役
のゆめは、わるい知らせでした。
「三日たてば、あなたは殺されて
しまうでしょう。」とヨセフ
は、言いました。

ほんとうに二人は、
そのゆめのおりになっ
たのです。



きゅうじやく

さてそれから、給仕役は、ヨセフのことなどすっかりわす

ひ め

れてしまいました。ある日、目がさめたファラオが、すっ

こま

み

わたし

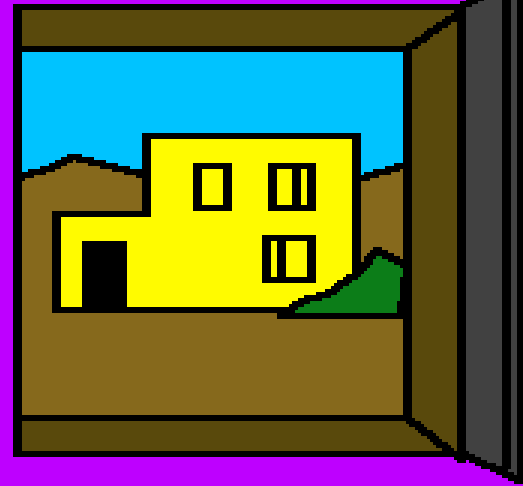
かり困ったかおをしているのを見るまではね。「私は、

み

ゆめを見たんだよ！」ファ

ラオがさげびました。

でもね、だれもファ



ラオのゆめがどう

い み

いう意味なのか、

ひと

わかるようなかしこい人は

いませんでした。そこ

きゅうじやく

なか

で、給仕役は、とつぜんろうやの中に

おも だ

いるヨセフを思い出したのです。かれは、

はな

さっそくファラオにヨセフのことを話しま
した。



つか だ く
ファラオは、すぐに使いを出し、ヨセフにここへ来るように
い おう おう かみ でんごん
言いました。「王さまのゆめは、神さまからの伝言なのです。」

おう

しちねん

ヨセフは王さまファラオにそういいました。「エジプトは、これから七年のあい
のうさくぶつ しちねん
だ、たくさんの農作物が、ゆたかにみのり、そしてつぎの七年は、ひどいききん
のうさくぶつ
となり、なに一つ農作物がとれなくなってしまうでしょう。」



おう　いま　けいかく　た
「王さま、どうぞ今、計画を立てて

ください。これからのゆたかに実る

しちねん　あいだ　た
七年の間に、食べるものをたっぷり
とたくわえてください。」ヨセフは
ファラオにこうおしえてあげまし

た。「そうしないと、あなた

くに　ひとびと
の国の人々は、ききんのた
し
め死んでしまうでしょう。」

かみ
「ヨセフ、神はいつもおま
えといっしょにおられる。

くに　わたし
おまえにこのエジプトの
国をまかせよう。私につ
づく次のものとしてだ。」

ファラオは、きっぱりとこ
い
う言いました。



しちねんかん

とき

つぎ しちねんかん

それから七年間、みのりの時がやってきました。そして次の七年間は、ききんの

時でした。食べ物は、すっかり足りなくなってい、どこへ行ってもみつきり

ません。でも、みんなが、いっしょうけんめい働いて、たくさんの食べ物をたくわえてあったエジプトだけは、だいじょうぶ。ここから、とおくはなれているヨ

セフの生まれたところでは、ヤコブのかぞくが、食べるものがな

くて困って
いました。



くに ひとびと

か

い

たくさんの国の人々が、とうもろこしを買おうとエジプトに行くようになりました。

い

むすこ

「おまえたちも行かなければなるまい。」ヤコブは、息子たちにめいれいしました。「そうしないと、われわ

た

し

れは食べるものがなくなり、死んでしまうことになる。」

むすこ

そこで、息子たちは、

い

た

エジプトに行って食べ

か

ものを買うじゅんぴをしました。



むすこ

くんしゅ

ひと まえ

ヤコブの息子たちは、エジプトの君主のようなえらい人の前で、あ
たまを低く下げて、おじぎをしました。かれらは、その人が、ヨセ
フだって気がつきませんでした。でもね、ヨセフは、すぐ気がつき
ましたよ。そのとき、ヨセフは小さいころに見たゆめを、思い出
しました。神さまがヨセフに言われたゆめ、それは、かれが兄さ
んたちより、えらい者となるだろうということでした。



ひと

ヨセフは、たいそうかしこい人でした。かれは、わざと、

にい はな にい ひとり

兄さんたちにらんぼうに話し、兄さんの一人シメオンを、ひと

お

じちとしてここに置くことにしました。「さ

たべもの

いえ

あ、食べ物をもっていけ！おまえたちの家

した

にもどり、いちばん下の

おとうと

弟をつれて、

またここにもどってくるのだ。」



わたし

ヨセフは、こうめいれいし、「それで、私はおまえたちがス

い

にい

パイでないことが、わかるだろう。」と言いました。兄さんた

おも

かみ

じぶん

ちは、思いました。もしかしたら、神さまは

自分たちに

ばつ

なんねん

罰をあたえられているのかもしれないって。

何年もま

おとうと

えに、弟ヨセフを
どれい

う

として売ってし
まったから
です。



わたし

はら

かね

なか

「あれっ、私たちが払ったお金が、とうもろこしのふくろの中にもどされている

くんしゅ

ひと

わたし

よ。それに、あの君主のような人は、私たちにベニヤミンをつれてくるよう

むすこ

なに

なん

に、めいれいしたんだよ。」ヤコブも息子たちも 何が何だか

わからなくなっていました。ヤコブは、ベニヤミン

い

を行かせたくありませんでした。けれども、すぐに

たべもの

にい

食べ物はなくなっていました。兄さ

んたちは、またエジプトにもど

らなければなりません。

こんどは、



ベニヤミンをつれてね。



み

しょうにん

ようい

ヨセフは、ベニヤミンを見てすぐに、使用人たち^いにすばらしいごちそう^{にい}を用意する^{しょくじ}

ように、言いました。兄さんたちもみんな食事によばれましたよ。「おまえたち^{ちち}

の父は、まだ生きていて、元気なのか？」ヨセフはたずねました。もしかしたら、^い ^{げんき}
^{かぞく}

ヨセフは、どのようにして家族みんなを、ここエジプトにつれてくること^{かんが}ができる

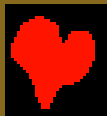
のだろうって、考えていたのかもしれないね。



それにまた、ヨセフは、兄さんたちが何年かまえに自分
ににいしたことを、ほんとうに悪かったと思っなんねんているか
どうか、知りじぶんたいと思わるいました。そこで、宴会おものあ

と、ヨセフはわざと、兄さんたちが
盗みぬすをはたらいたと言いって責めせました。
そして、こう言いいました。「おまえおまえ
たちに、罰ばつをあたえる。

ベニヤミンは、私わたしのどれいとなって、
一生いっしょうここにいて、はたらいてもららおう。」



すると、兄さんのひとりユダがこう言って、ヨセフに
たのみました。「私の主よ。どうぞベニヤミンのかわ
りに、私をあなたのどれいとして、はたらかせて
ください。」それを聞いて、ヨセフは
わかりました。ヨセフを売ったと思
われる兄さんユダは、すっかりと良
い人にかわっていることが。





じぶん かぞく
もはやヨセフは、自分がみんなの家族であることをだま^{しょうにん}って
いられなくなり、使用人のエジプト人みんなに、出^いて
行^いってもらいました。とうとうヨセフは
なだ にい
泣き出しました。「兄さ
わたし
ん、私はヨセフですよ。
おとうと
あなたたちの弟の。
あなたたちが、エジプ
う
トへ売ってしまったヨ
にい
セフです。」兄さんた
ちは、ただもうびっ
くりぎょうてん。おそろ
なん
しくなってしまうって、何
にもこたえることがで
きません。



にい

ヨセフは兄さんたちに、こわがらなくていいよって、

い かみ

言ってあげました。「神さまがね、

わたし

ひと

私をエジプトでえらい人に

わたし

してくださったんです。私が、この

き にい とう

飢きんのときに、兄さんや父さん、

いのち たす

みんなの命を、助けることができる

ようになってね。



い わたし ちち

さあ、行って、私の父をここにつれてきてください。

わたし み

私が、みんなのめんどうを見ましよう。」

ヤコブとヨセフは、またエジプトでいっしょにくらせるよ

かぞく

うになりました。家族がみんなひとつになって、くらせるようになった

へいあん

のです。そう、平安に、そしてゆたかにね。



まも かみ
どれいヨセフを守られる神

かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

そうせいき しょう しょう
創世記 39 章 -45 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っています。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、思っています。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくい、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとて愛していますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ し
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ
しん
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
わたし なか き つみ わたし いま
いらしています。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

